

## 南中学校が ロボコン全国大会準優勝!



報告時には大会で使用したロボットを披露しました

「第19回全国中学生創造ものづくり教育フェア 創造アイデアロボットコンテスト全国大会」の基礎部門で準優勝に輝いた南中学校。2月14日、市長へ大会の結果を報告しました。

大会では全日本中学校技術・家庭科研究会長賞も受賞し、生徒たちは「練習の成果を出し切れた。お互いに話し合いながらロボットを作ったのが良い結果につながったと思う」と笑顔で話しました。

■問い合わせ 教育研究所(☎824-4814)

## まちづくりの アイデアをカタチに



長崎ごみぶくろの今後の活用が楽しみです

2月21日、長崎大学教育学部附属小学校の児童が発案した「長崎ごみぶくろ」の完成お披露目会がありました。

市主催のコンテストで長崎ごみぶくろを提案した堀内陽花さんは、「想像していたものが実現してびっくりした」と話し、デザインを考えた山口鼓太郎くんは「龍踊りや稲佐山など長崎にまつわるものを描いた」とそれぞれの思いを話してくれました。

■問い合わせ 廃棄物対策課(☎829-1159)

## 大中尾棚田保全組合が ふるさとづくり大賞を受賞



地域ぐるみで棚田の保全活動に取り組んでいます

「ふるさと」をより良くしようと頑張る団体、個人を表彰する「ふるさとづくり大賞」の団体表彰(総務大臣表彰)を受賞した外海地区の大中尾棚田保全組合が2月15日、市長を表敬訪問しました。

長崎県で初めてとなる棚田オーナー制度の創設や、地域資源を大切にしたい大中尾棚田火祭りなど、美しい棚田の景観を次世代に引き継いでいくための取り組みが高く評価されました。

■問い合わせ 農林振興課(☎820-6564)

## 地元企業とも連携 長崎にAI研究・開発拠点



AI技術の研究・開発拠点の進出は初めてです

2月19日、長崎にAI(人工知能)技術の研究・開発拠点の進出が決定した富士フィルムと富士フィルムソフトウェアとの立地協定調印式を行いました。

富士フィルムは橋梁などの構造物の点検・診断業務の効率化などを行う事業所を3月1日に開設。一方、富士フィルムソフトウェアは、2020年4月に、開設後5年間で技術者を20人、将来的には50人を見込む長崎事業所を設置する予定としています。

■問い合わせ 産業雇用政策課(☎829-1313)

## 高島の魅力が詰まった 映画「BENTHOS」を制作



撮影の様子を報告する是近さん(中央)と宮崎さん(右)

3月7日、映画「BENTHOS(ベントス)」の主演を務める俳優の是近敦之さんと女優の宮崎香蓮さんが市長を表敬訪問しました。

高島を舞台とした同映画は、吉本興業と長崎市、市民の皆さんが共同で制作。「ひきこもり」をテーマに家族の愛情などを表現した15分間の物語です。作品は4月に沖縄国際映画祭で披露され、夏ごろに市内での上映を予定しています。

■問い合わせ 高島地域センター(☎896-3110)

## みんなで考える 交流拠点施設の活用方法



市民セミナーには295人が参加しました

2月24日、長崎原爆資料館ホールで交流拠点施設の活用方法などを考える市民セミナーを開催し、市長や有識者、地元の大学生を交えた対談などを行いました。

対談では、交流拠点施設が長崎にもたらす可能性や若者や市民の施設への関わり方、参加者をまちなかに呼び込むための取り組みの提案など、将来の長崎について活発な意見が交わされました。

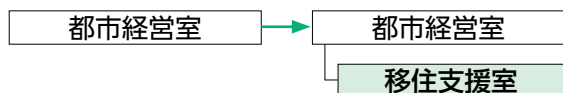
■問い合わせ 交流拠点施設整備室(☎829-1267)

## 市役所の組織の一部が 変わりました

市では、人口減少対策としての移住者の支援や、消費税引き上げ対策としての「プレミアム付商品券」発行業務を行うため、4月1日付けで組織を改正しました。

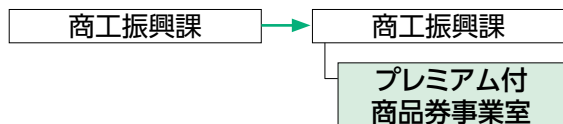
### ●企画財政部

都市経営室内に新たに「移住支援室」を設置しました。



### ●商工部

商工振興課内に新たに「プレミアム付商品券事業室」を設置しました。



■問い合わせ 行政体制整備室(☎829-1124)

## おかげさまで メルカつきまち20周年



築町エリア一帯でさまざまなイベントが開催されました

平成30年度で開館20周年を迎えたメルカつきまちで、これまでの感謝を含め、2月23・24日に「メルカ20周年感謝祭」が開催されました。

感謝祭では、市場ならではの新鮮な魚などをトッピングして食べられる「土曜市場丼」を限定200食で販売。また、築町青年部による「築町おでん」の販売や市民グループによるゴスペル、フラメンコの披露などもあり、多くの来場者でにぎわいました。

■問い合わせ 商工振興課(☎829-1150)